121号
昭和42年(1967)
1月10日発行

発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話(代表)(2)2151番

広報とちあ

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行(定価一部2円)

栃尾市の人口
(11月末日現在)

世帯数	7,606
男	17,561人
女	18,955人
計	36,516人

今月の市税
▷市・県民税（第4期）
▷軽自動車税（随時徴収）
▷国民健康保険税(1月分)
納期 1月31日

昭和42年 1967年 謹賀新年

行政・心配ごと相談を一月二十四日 午前十時から午後三時まで市役所で行ないます

昭和四十二年の新春を迎えるにあたり、市民の皆様にお祝いを申し上げる機会を得ましたことを心から喜びに存じます。

新しい年には新しい希望を持ち、新しい構想を打ち出して市民の幸福のために力強く押し進めて行くことが、私どもの任務であり、また皆さんに対する責任でもあります。

ことしは、まず昨年暮に皆様がたのご支援を得まして市長に当選させていただき感激いたしておりますとともに、その責務の重大さを痛感しております。

就任のあいさつにも申し上げましたとおり、市民の奉仕者である市職員の志気高揚を図るとともに二月中旬完工する新庁舎に移転、心機一転を期し市民サービスの向上を図りたいと存じております。

当市も市制施行以来、市民生活に直結する上水道施設、家庭用ガス施設、し尿処理施設、ごみ処理施設等ご精進によりまして、年産百二十億を二百億目標に今も一応完備し、都市の面目や躍進の一途をたどっておりますことは大きな喜びであります。業界の振興は直ちに栃尾市の消長に響く状態で、外部から見た順調さにも似ず、内にはいろいろの問題も外在して、業社間の隔差はますます顕著となる傾向であり、憂慮すべき状態もみえております。

理解あるご協力をいただき早急に実現するよう努力しし、当市の後進性を打破する所存であります。

次に基幹産業である織物につきましては、伝統に輝く業界のかたがたのご協力ありますように、ゆる面にご協力をお願い申しあげます。この発展は、市長のみならず全市民ひとしく願うところであります。

今後とも業界のかたがたのご精励と地域の皆様全体が労力確保をはじめ、あらゆる面にご協力をお願い申しあげます。

年頭のあいさつ

栃尾市長　山井龍三郎

年頭にあたって

栃尾市議会議長　稲田正三

一方燃糸、染色業者も、一部を除いては全面的に新設備の入替えを要する時代となり、これが隔差も増大しつつあります。また反面修整工場や両整染、サイジング等活況の面もあります。

これに国、県のバックアップを必要とすることは勿論ですが、市当局からも産業育成のため、金利の一部助成ぐらいのことも考えていただかなければならない。

織物の原料は、これの導入には産地一体となって英知を図るべきであると思います。

今後の公衆衛生、特に公害問題を考えるとき、織物工場の郊外疎開、上水道の業用水の確保、染色工場の特産錦鯉、養蚕ときめ細やかな施策によって、農業の隔差をつめ、一方織維産業である健全な兼業農家を実現し、商工業互恵の繁栄をいたしたいものであります。

栃尾高校の改築、市民グランドの設置、市内全面の駐車禁止に伴う駐車場の問題等と三万八千市民が新市長ならびに議会に寄せられる期待は大きく、責任の重大さを痛感するものであります。

新庁舎の工事は順調に進み二月の移転、三月議会は新しい議場で開かれる予定ですが、新庁舎にふさわしく、運営等今から研究しなければなりません。

織物業界の融和と労務の確保を図るべきであると思います。

今後の公衆衛生、特に公害問題を考えるとき、織物工場の郊外疎開、上水道の業用水の確保、染色工場の特産錦鯉、養蚕ときめ細やかな施策によって、農業の隔差をつめ、一方織維産業である健全な兼業農家を実現し、商工業互恵の繁栄をいたしたいものであります。

栃尾高校の改築、市民グランドの設置、市内全面の駐車禁止に伴う駐車場の問題等と三万八千市民が新市長ならびに議会に寄せられる期待は大きく、責任の重大さを痛感するものであります。

造成、住宅地の確保輸送の国道問題、長岡直通トンネル等はいずれも重要であり定時制等を勤道にのせた実績をもつ織物業界は、現在各社まちまちの非能率、不経済な通勤バス等もここいらで統合して工組として全融面に労務面に取り組み断じて負けをとってはならない時代にきております。

待望の栃尾の農業構造改革等もようやく軌道にのり、今後は土地改造、基盤整備事業等を進めて、近代産業的化を行ない、近代産業もうかる農業として育成し特産錦鯉、養蚕ときめ細やかな施策によって、農業の隔差をつめ、一方織維産業である健全な兼業農家を実現し、商工業互恵の繁栄をいたしたいものであります。

栃尾高校の改築、市民グランドの設置、市内全面の駐車禁止に伴う駐車場の問題等と三万八千市民が新市長ならびに議会に寄せられる期待は大きく、責任の重大さを痛感するものであります。

議長 稲田正三氏
副議長に八木金吾氏を選任

第六回市議会定例会が、さる十二月二十二日市役所で開かれ、会期を一月十一日まで会議で原案可決されました。

▼栃尾市公営企業の設置等に関する条例の制定▼栃尾市水道条例の一部を改正する条例の制定▼栃尾市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定▼栃尾市職員定数条例の一部を改正する条例の制定▼栃尾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定▼栃尾市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事発令
▼昇格（十二月一日づけ）
建設課用地係長　葛綿　慎市
（総務課所属）
事務所出向）
▼依願退職（十二月三十一日づけ）
猪鳥トク（市民課主事）
市民課
（保健衛生課）
▼昇格（一月十日づけ）
椎谷　衛

1月29日（日曜）
衆議院議員総選挙 裁判官国民審査 投票日
▷みんなが投票いたしましょう

冬期間の交通規制
自主駐車禁止など

冬期間、除雪作業をスムースに実施するため、一月七日から別図のように自主的に交通規制を実施しております。これも市民生活を確保するためのやむを得ない措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

一、今まで、駐車禁止区域となっている区域は、そのまま駐車禁止区域です。

二、市役所入口から天下島ハゲの下三さ路まで、大型車（五トン以上）は東谷方面行きだけの一方通行とします。なお、栃尾織物整染株式会社から天下島ハゲの下三さ路までは自主駐車禁止区域とします。

三、その他の旧町部を通る県道は、全線共、自主駐車禁止区域とします。

四、新町、千代元小路から堤防、郷病院前経由、松葉橋までの間も自主駐車禁止区域とします。

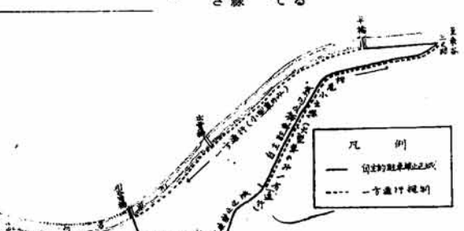
五、刈谷田川左岸（仲子町側）は大型車（五トン以上）は交通禁止、小型車のみ天下島方面から刈谷田橋に向っての一方通行とします。

六、刈谷田川右岸（平、金沢側）は制限しません。

七、路上の放置物件は、きびしく取り締ります。

その他
◎いかがりの原因となりますので、流雪溝（川）にゴミは絶対に捨てないで下さい。
◎屋根の雪おろしは、なるべく町内一斉におろして下さい。
◎雪おろしのときは、電線や電話線に注意して下さい。

（企画調査課）



父兄の皆さんにお願い
子供は学区の学校へ

昭和四十二年度の小学校、中学校の入学は、あと三ヵ月余りとなりました。

一部父兄のかたは切なる親の愛情は貴いものだと思います。しかし、私立の学校をど学校を定めてないところは別として、学区制が定められて配ってお望する学校へ越境入学させられるむかの方法を使って、自分の希きもあるということは、反省してみるようですが、子供可愛さのあまり、きまたる生活地以外の学区の学校へ入学させる問題は、栃尾市だけでなく、全国的に話題をなげかけているようです。

少しでも子供の教育によい環境を与えてやりたいという親心は、誰しもが、なんらかの方法を使って、自分の希望する学校へ越境入学させるということは、反省してみるべきであると思われます。

子供は学区の学校へ通学するのが、一番安全であり、また、学区の学校へ入学することは、正しい親の愛情の表現ではありません。

また、このことで、子供が肩身の狭い思いをしたり、反対に優越感を持つようになったら教育上大きな問題です。

教育委員会では昭和四十二年度小、中学校入学の子供から、このような越境入学をやめていただき、正常な学区の学校へ入学するようにしたいと考えております。

皆さんの特段のご協力をお願いいたします。

（学校教育課）

雪おろしのときは
電線などに注意

東北電力では、積雪による電気事故や、電気災害をなくするために次の点に注意するよう望んでいます。

1　雪おろしのときは、引込線に雪をあてないでください。

冬期間の引込線断線の原因はほとんど雪おろしのためです。

2　屋根に上られるときは、電線にさわらないでください。電線にさわらないでけがをしたり死亡することがあります。

3　切れたり、垂れさがっている電線にはさわらないでください。万一電線が垂れさがったり、切れて路面に落ちたときは早めに電業所か出張所へ連絡ください。

歳末募金運動の結果
二十七万二千円

「みんなで明るい お正月を」と昨年十二月にみなさんのご家庭に同情袋を配布してお願いしました歳末たすけあい募金運動の結果、みなさんのあたたかいご理解とご協力により、総額二十七万一千七百十円もたくさんの現金が寄せられました。

この内訳は、同情袋による現金が十九万七千五百六十三円、このほか個人、団体等で直接福祉事務所へ寄せられたお金が七万四千七百十七円でした。

団体では、栃尾商工会商工部三万円、栃尾地区婦人会二万五千五百十五円、栃尾織維労働組合四千四十一円、栃尾中学校栃の芽会五千円、大町子供会二千円、個人では四件ありましたが全部匿名で四千八百二十円、二千円、五百円、二百七十一円で、これらの中には、つり銭や一円玉を集めたもの、廃品回収の利益金を寄せられたものなどがありました。

これらのあたたかいお金は市内の生活保護を受けているかたや、長期療養者、各種施設入所者（養老院、児童施設等一一二名）などに民生委員と福祉事務所職員がそれぞれ訪問し、はけましのことばとみをされるよう望んでいます。

体温計など無料検査

県計量検定所と栃尾役所では、こどもも体温計や血圧計の無料検査を実施することにいたしました。体温計や血圧計が狂ったのを知らずに使っていたということのないように、この際ぜひ検査を受けましょう。

日時と場所は次のとおり
一月十九日
午前九時～正午まで市役所議場
午後一時～午後三時まで郷病院

雪おろし人夫を あっせん

職業安定所（栃尾分室）では、雪おろし人夫をあっせんしております。ご希望のかたは一二、三日前までに求人申し込みください。

【写真は 青年学級のクラブ活動】

成人式は四月三日予定
成人教育講座にもどうぞ

一月十五日は、成人の日でもられるかたがたに、成人として必要な知識と教養を得る機会を提供しているものです。

日程も残り少なくなりましたが、受講を希望されるかたは多数ご出席ください。

△一月二十二日　栃尾の歴史について　栃尾市文化財審議委員長、那須正正
△二月十二日　選挙権と選挙の実際について　栃尾市選挙管理委員長、佐藤義信
△二月二十六日　原子の火然　栃尾市公民館長、山内貞次
以上いずれも栃尾小学校の会議室で午後一時三十分から開講します。

公民館だより

中央青年学級生
―募集要綱できる―

公民館では、働く青少年教育活動の一端として、十数年間にわたり「栃尾中央青年学級」を開設してきました。

当市は、青少年の就業者がたいへん多く、その人たちのための教育のひとつの場所が青年学級です。

昨年から、この青年学級に三年制を設けて、より充実した学習と教養を身につけていただくため努力しております。

市内の事業所に勤める青少年の大多数が二交替制という勤務に従事しているために全市内の青少年が一しょに学習活動をすることが困難な現況にあるのは残念なことです。

変転する社会情勢の中にある今日の青少年たちの将来を考えますと、この現状のなかでもいろいろな創意と工夫による方法と編成によって少しでも役だつ学習と教養の場を与えるためにより充実した青年学級を開設していきたいと念願しています。

働く青少年を青年学級へ

中央青年学級（公民館）では、今春中学校を卒業して市内に就職する青少年に対して一人でも多く入級していただくために「栃尾中央青年学級」のパンフレットを作成しました。各事業所や父兄のかたがたに配布し、広く青年学級に対してのご理解をいただきたいとねがっています。パンフレットを希望のかたは当公民館にご連絡ください。

青年学級に学習目標を制定

現在の社会生活は日一日と発達し改善されて進んでおります。このめまぐるしく変る社会の中に居る青少年に対して次の学習目標のもとで学習を進めて行きたいと考えております。

一、真実を求め、正義を愛し誠実に生きる青年になろう
二、勤労を重んじ、行動的な青年になろう
三、明朗で発表能力のある青年になろう
四、自主的百活動し、心身共に健康にして節度ある青年になろう
五、失敗に屈せず忍耐づよくファイトのある青年になろう。

もちろんこれだけの学習目標では、学級生の要望や社会の要望を充し得るとは思いませんが、青少年の健全育成の一端から以上のような目標の上に立って運営して行く計画です。

二学期制で年三百数時間

新年度から開設の中央青年学級では、毎週月、水、金曜日の三回を一般学習に、年間三百数時間と開設以来の内容充実をはかり、四月から九月まで第一学期、十月から三月までを第二学期として学習を進めることになりました。このほかには、趣味の学習会、クラブ活動などがあって自分の余暇を充分活用できるようになっております。

栃尾市内に就職されたかたの入級を希望します。

なお、不明の点については公民館までご連絡ください。

就業者のための中学校巡回

公民館では、今月から市内の中学校と連絡をとり就職するかたにたいして就業者とのつどいなどを開き、合せて青年学級入級促進指導を行なう予定です。

そのときには、映画も上映することになっております。

東谷分館からお知らせ
講演会など開催

東谷分館、東谷婦人会主催の講演会が次のとおり開催されます。

一日時　一月二十二日午後一時三十分から
二会場　東谷中学校
三講師　新潟学園園長　高木美知司氏
四演題　子供を通して縁とは　姑が円満に行くにはどうしたらよいか。

多数お誘いのうえご来場ください。

栃堀小で室内娯楽大会

東谷分館では、一月二十二日午前十時から、栃堀小学校を会場に室内娯楽大会を開催します。多数参加ください。